

第18回  
第二言語習得研究会(JASLA)  
全国大会  
予稿集

大会テーマ

第二言語習得研究と教材作り

2007年12月15日(土)～16日(日)

於 九州大学箱崎キャンパス大講義室・文系講義棟  
(〒812-8581 福岡市東区箱崎 6-10-1)

◆目次◆

プログラム .....	2
予稿集掲載内容一覧 .....	5
大学構内地図・交通案内.....	7
予稿集 .....	8
『第二言語としての日本語の習得研究』投稿規定・書式 .....	109
第19回第二言語習得研究会(JASLA) 全国大会研究発表の募集 .....	114
第二言語習得研究会(JASLA) 2007年役員・委員 .....	115

## プログラム

■ 12月15日(土) (会場：大講義室) ■

12:30 受付

13:00 開会 司会 小山 悟 (九州大学)

開会宣言 鎌田 修会長 (第二言語習得研究会)

開催校挨拶 柳原 正治理事 (九州大学副学長・留学生センター長)

13:25～16:45 <パネルディスカッション> (大講義室)

第二言語習得研究と教材作り

司会：松崎 寛 (広島大学)

パネリスト1：小林典子 (筑波大学)

『Situational Functional Japanese』

パネリスト2：小山悟 (九州大学)

『J.Bridge for Beginners』

パネリスト3：西村学 (文化外国語専門学校)

『新文化初級日本語Ⅰ・Ⅱ』

パネリスト4：畑佐由紀子 (広島大学)

『Nakama: Japanese Communication, Context,  
Culture, 2nd Edition』

パネリスト5：坂野永理 (岡山大学)

『初級日本語 げんき』

第一部：13:30～14:55 報告一人12分×5, 25分質疑

\*\*\* 休憩 (20分) \*\*\*

第二部：15:15～16:45 報告一人12分×5, 25分質疑

16:45～17:00 総会・事務局からの連絡

17:00～<懇親会> (会場：文系講義棟 207-208)

■ 12月16日(日) (会場：文系講義棟) ■

9:30 受付

10:00～11:30 ≪基調講演≫ (文系講義棟 201)

門田修平 (関西学院大学)

第二言語学習の科学：外国語上達のメカニズム

司会：迫田久美子 (広島大学)

\*\*\* 昼休み \*\*\*

≪口頭発表1≫ (文系講義棟 201) 司会：堀 恵子 (国際交流基金)

13:00～13:30 日本手話を母語とするろう児の第二言語としての日本語習得

阿部敬信 (広島県立広島南特別支援学校)

13:30～14:00 学習者は形式と意味機能をいかに結びつけていくか

—初級学習者の条件表現の習得プロセスに関する事例研究—

大関浩美 (東京大学留学生センター)

13:30～15:30 ≪ポスター発表≫ (文系講義棟 206, 209)

司会：小林ミナ (早稲田大学)

(1) ヒンディー語を母語とするインド人日本語学習者の  
指示詞習得についての一研究

アディティヤ・クマル (大阪大学大学院生)

(2) 外来語を含む類義語の習得に関する研究—母語話者と学習者の比較を通して—  
阿保きみ枝 (一橋大学大学院生)

(3) 発音学習の最適時期はいつであるか

石澤徹 (広島大学大学院生)

(4) 韓国語母語話者の日本語破裂音知覚における知覚範疇の形成

金周熙 (早稲田大学大学院生)

- (5) 日本語シャドーイングの認知メカニズムに関する基礎的研究 (3)  
 一文の音韻・意味処理に及ぼす記憶容量と文脈性の影響―  
 倉田久美子 (広島大学大学院生), 松見法男 (広島大学大学院)
- (6) 年少者の引用表現に関する研究 ―縦断的発話資料に基づいて―  
 黒田類 (広島大学大学院生)
- (7) 学習環境は日本語の「のだ」「のか」の習得に影響を及ぼすか  
 ー日本国内の学習者と中国国内の学習者の比較に着目してー  
 趙萍 (麗澤大学大学院生)
- (8) 中国人留学生の日本語における関係節付加曖昧構文の処理について  
 中野陽子 (高知大学人文学部), 早野賢謙,  
 西内万貴, 井本智子 (高知大学学部生)
- (9) 音韻的短期記憶と言語分析能力が学習成果に与える影響  
 向山陽子 (お茶の水女子大学大学院生)
- 14:45~15:15 <<口頭発表2>> (文系講義棟 201) 司会: 池田佳子 (名古屋大学)  
 日本語学習者のイ形容詞の使用実態ー母語別習得モデルに向けてー  
 木下謙朗 (明海大学大学院生)
- 15:15~15:45 日本語口頭表現能力の伸びに影響する個人的要因 ーノンネイティブ  
 日本語教師6カ月研修生への学習経験調査、ビリーフ調査からー  
 久保田美子 (国際交流基金日本語国際センター)
- 15:45~16:15 日本語学習者のアスペクト形式の習得 ーインプットの影響を中心にー  
 塩川絵里子 (九州大学大学院生)
- 16:15 閉会の辞